

## 第2回芦屋市教育振興基本計画策定委員会における意見とその対応

No	意見	対応
1	<p>今回は国や県の方向性も踏まえて書きましたので、柱は見えるのですが、どう実現するのかということは少し後ろになっているのではないのでしょうか。その辺りをこれから仕上げていく時に、こういう主なところまでいかなければならないのではないのでしょうか。最初にご説明のあった数値目標に対する数値は改善されていますが達成していない、という数値目標そのものよりも、芦屋の子どもをどんな子どもにしたいのかという思いが、それらの基本目標にならなければならないと思います。</p> <p>市のレベルの場合はある程度建前にならないようにしたほうがよいと考えていて、やはり5年間でできることというのは、逆に言えばそこまで多くできることもありません。しかしながら、逆に言えば確実にやるべきだ、ということを書き込んだ方がよいのではないかと、この思いがあります。</p> <p>そういう意味では、よく整理されているのですが、例えば、施策の方向性のところで重点化し、この辺りを踏み込んで考えておかなければ、一般の方や先生方或いは市民の方が見ても、そういうことは大事にするとおっしゃっているけれども具体的なものが見えてこず、あまり活用できないものができ上がる危険性があると思います。</p>	<p>施策の方向や主な取組で具体的に表現します。</p>
2	<p>生涯学習について、基本目標4番の、「多様な学びのできる生涯学習社会の構築」というところで、(1)生涯学習の推進、としか書かれていないので、これはもう少し委員長のおっしゃったように、5年間しかない訳ですからもっと具体的に書くべきです。書くとすれば1点は生涯学習の機会の充実です。もう1点は指導者の養成・育成です。もう1点は学習情報の問題です。最後に生涯スポーツの推進です。</p>	<p>施策の方向性で記載します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 生涯学習の機会の充実</li> <li>• 指導者の養成・育成</li> <li>• 学習情報の集積・発信</li> </ul>
3	<p>2番の「命と人権を大切にする教育の充実」の(3)なんですが、「子どもの内面理解に基づく生徒指導の充実」この書き方が具体的ではないのでわかりにくい。</p>	<p>施策の方向や主な取組で具体的に表現します。</p>
4	<p>不登校の子どもは増加傾向にありますので、むしろ学校に来れるようにするのではなく、来れない子どものその先の進路についてどのようにしていくのかという所が重要かと思っております。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
5	<p>知・徳・体と柱を立てている中で(2)(3)(4)はそれに対応するのですが、なぜか知・体・徳になっており、この順番の変更には何か意味があるのか。</p>	<p>知・徳・体の順番とします。</p>

No	意見	対応
6	<p>国の施策の方向性の1番の「社会を生き抜く力」という言い方がギスギスした感じがします。そういうものを養成しない限りは、子どもたちは生き抜くことができない社会であるという厳しさというものがあるのかと感じます。県の方だと「生きる力」と割とシンプルになっています。市の方は「自らの未来を切り拓く「生きる力」」の中の、「自らの」という言葉にこだわっているところに、ギスギスしたものを感じると思いますか。</p>	<p>第1期計画の「芦屋の教育がめざす子ども像」において掲げていますので、原案どおりとします。</p>
7	<p>漠然とした内容でして、一般の主婦が手に取って見る冊子として、より具体的な課題で方向性を示していただけたら、身近な教育の問題として取り組んでいけるのではと思っております。特に、就学前の教育に関しては、食生活のことや家庭で具体的に取り組めるようなことを盛り込んで記載していただけたら、より身近に冊子をとって考えていけるのではと思っています。</p>	<p>施策の方向や主な取組で具体的に表現します。</p>
8	<p>2番のところで安全教育も入ると思いますので、防災・安全教育の方がよいともいます。</p>	<p>防災・安全教育とします。</p>
9	<p>今までの現行の体系・骨子でいいますと重点目標3が大事なことではないかと思うのですが、教職員の子どもと向き合う時間は実際、中学校の場合はほとんどないです。ない状況で、どういうふうに時間を確保していくのか、ということについてはもっと考えていかなければいけないと思います。</p>	<p>第2期計画では、「3 子どもたちの学びを支える環境の整備」の施策の方向として表現します。</p>
11	<p>小中間の連携につきましても、小中間でもっと接点を作らなければいけないのかなと思います。小中間の連携としましては、実際中学校で授業研究を進めているのですが、それを小学校の先生に見に来てもらうという研究会もありますが、逆に中学校の先生も小学校に行く機会をつくっていただき、もっと具体的に連携できたらいいと思います。</p>	<p>第2期計画では、「3 子どもたちの学びを支える環境の整備」の施策の方向として表現します。</p>

No	意見	対応
14	<p>第1期の教育振興基本計画は芦屋では知・徳・体・読書ですというところが、キーワードになってよかったと思います。委員長がおっしゃっておられるように国の施策、県の方向性を受けて4つの項目にまとめられましたが、芦屋ではこうですよ、というキーワードをもっと出した方がよいのではないのでしょうか。例えば方向性として(4)の「豊かな心」これは総合的でよい表現だと思います。今アンケートで出てきた、キーワードの「思いやりの心」とありますが、そこを特化するという形や、基本目標3の(2)「よりよい教育環境」というのはどのような教育環境なのか、というのを「よりよい」という言葉を入れ替えて「自ら学ぶ」「力をつける」というようにして、その中身としては学校現場から家に帰ってインターネットで芦屋市のホームページを開くとその学年の自分の能力にあった宿題を取り出してできる、という形のeラーニングも進めるなど、そういった環境にするといった、具体的に芦屋でもっと特化してこうなるようにしていきますよ、という形をこの構想の中から生み出していただきたいと思っております。</p>	<p>「よりよい教育環境」を「質の高い教育環境」とします。</p>
15	<p>小・中の連携はたくさん出ているので、幼・保・小のことも入れていただけたら、ありがたいと思います。</p>	<p>重点目標3の基本施策(2)において、就学前施設と小学校、中学校の連携とします。</p>
16	<p>視点の③「情報社会」がどこに入るのかなという感じがします。例えばICT活用となると学力のところにも入りますし、情報モラルでいいますと、下の大きな柱の2番の人権のところにも入ってくるということで、スマートフォンですと教員が見えないところでの対応というのも増えてくるので、そのようなことも盛り込んでいけたらよいと思います。</p>	<p>重点目標1の基本施策(2)において、「情報社会の進展に伴う教育の推進」と施策の方向を表現します。</p>
17	<p>知・徳・体・読書というのが大きく出ていたのが、ちょっと薄くなってしまった印象がします。読書は芦屋の大事なキーワードですので、読書という言葉は大事にしていきたいと思っております。</p>	<p>「読書の街づくりの推進」として重点目標とします。</p>
18	<p>視点⑥ですが「いじめ」「暴力行為」など、他者への思いやりと集団における規範意識の向上への対応となっていますが、「いじめ」と「暴力行為」などの課題、とした方がよいと思います。[「暴力行為」など、他者への思いやり]と文章が続いてしまうとわかりにくいので、誰が見ても、芦屋はこうしたいのだな、ということが伝わるほうがよいかと思いました。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
19	<p>生涯学習のところで、コミスクとしましては、具体的な内容を盛り込んでいただければと思います。</p>	<p>施策の方向や主な取組で具体的に表現します。</p>

No	意見	対応
20	<p>視点の①のところで、「自ら学び、考え主体的に行動する力、表現力やコミュニケーション力」とありますが、もっと授業のイメージがわくように、課題解決に向けて、主体的、協働的に解決していこうとする、そのような授業を行うということが明確になるよう、課題解決という言葉の前に打ち出してはどうかと思います。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
21	<p>先生方より市民の方が希望されている、外国語活動の充実なのですが、そこは芦屋らしいところで、保護者や市民の方もとても関心を持たれています。芦屋の子どもたちにはそのような力が必要だと、グローバルな社会で生きていくためにそのような力を身につけたいという希望がありますので、学校の中でも今後の5年間は、新学習指導要領の改訂も見据えてその辺りも打ち出していくことがよいのではないかと思います。</p>	<p>重点目標1の基本施策(2)において、「グローバル化に対応した教育の推進」の主な取組で表現します。</p>
22	<p>基本計画をたて、5年間で一つの成果をみていく、長いスパンで見れば、1期のものと合わせ10年間で成果を出していかなければなりません。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
23	<p>大きな基本目標としては文言の整理をすることも、施策の方向性については具体的に踏み込んだほうがよいと思います。</p> <p>第1期基本計画について指摘がありましたが、かなり整理して薄いものを作成するとい方針で作成しました。今回もあれ以上大きくしないように、見ていただくものを作成し、市民も、教員もそれをよくわかって、進めていくというものを作成したらよいと思います。具体的にどのようにするのかということイメージして書かないといけないと思います。例えば、1週間に1回、木曜日の午後は子どもと向かい合う時間を各学校が設けるなど、具体的に提言していくような、実際には現場が行わないといけませんし、市民自身が主体的にならなければいけない面もありますが、その提案がみえるくらいの施策の方向性を書き込んでみてはどうかと思います。教育委員会が全部できるとか、現場の先生方ができることだけではないので、みんなで行っていかなければいけないときに、これに向かって進めていきたいと思いますのが基本計画なのかと思います。</p>	<p>できるだけ施策の方向や主な取組で具体的に表現します。</p>